

会津若松市中小企業・小規模企業未来会議 勉強会・交流会概要（案）

1. 目的

本市中小・小規模企業の活性化のため、目標となる企業の取り組みを聞くことで、事業者の意欲を喚起し、さらには、事業者同士の交流機会を設けることで地域内での連携の活発化につなげる。

2. 実施主体

会津若松市中小企業・小規模企業未来会議

3. 参加者

市内事業者をはじめ、広く募集を行う

4. 当日スケジュール

日時 12月3日（金） 14:00～16:30

会場 生涯学習総合センター（會津稽古堂）研修室 2.3

第1部 講演（60分）

【ふくしまものまっぷについて（30分）】・・・講演者 福島県広報課 平野 様

【コラボ商品に取り組んでみて（30分）】・・・講演者 合同会社ねっか 脇坂 様

（ご講演頂く内容のイメージ）

- ・これまでのコラボ商品のご紹介
- ・なぜコラボ商品に取り組んだのか
- ・取り組んでみて、苦労した点、良かった点など

【質疑応答】・・・10分

（休憩：会場レイアウト変更 10分）

第2部 事業者交流（60分）

- ・参加者を5人程度のグループごとに分け、なるべく参加者全員と挨拶ができる時間を設ける
- ・グループ内の進行は未来会議のメンバーにより行う

①申し込みの段階で、グループ分け、グループの回り順を決めておく。

②受付の際に名札を渡し、名刺大の紙に、氏名や企業名を記載してもらう。

③1グループ5人程度のグループを作り、意見交換を行う。

- ・自己紹介 ・自社の紹介 ・やってみたいこと（作ってみたい商品など） ・現在の悩み
- ・講演会を聞いてみて

一定時間でグループ替えを行い、より多くの方と交流できるようにする。

（事業者交流終了後にフリートークをしてもらえよう会場を開放する）

4 新型コロナウイルス感染症対策

- ・最大120名を収容できるホールに、収容最大70名とします。
- ・講演会の参加にあたっては事前申込制とし参加者の連絡先を把握します。
- ・対面で話す際には、パーテーションを設置します。
- ・当日の検温、マスクの着用を徹底します。

R3 未来会議×葵ゼミ プロジェクト

1. プロジェクト名

『会津若松市で起業する』

2. プロジェクト概要

将来、会津若松市で事業を興す、また事業を継ぐ、商売をする、を具体的にイメージし、自分が事業を行うならこういった事をしたいという構想から、具体的な起業の手法までを学んでいく。

3. 主な活動内容（予定）

①会津若松市を知る

・・・会津若松市はどんな街？どんな企業がある？どんな人が住んでいる？を調査する。

②会津若松市で実際に事業を行っている人の話を聞く

※想定される事業者（未来会議メンバーなど）

・・・実際の事業者の人から話を聞くことで、より会津若松市を知り、起業に対するイメージを具体的にしていく。

③自分が事業をするならどんな事業が良いか考える

④考えた事業を具体的に進めるための手法を考える

・・・銀行への取材などから、経営について学ぶ。

⑤事業を興す自分を具体的にイメージして発表する

4. 今後の予定

11月5日 葵ゼミ『起業の種を探そう』（事務局対応）

・会津若松市を知り、どのような事業を行いたいイメージする

12月3日 葵ゼミ × 未来会議『事業者の話を聞こう』

・同日開催の未来会議の勉強会を見学し、コラボ商品を開発した事業者の話を聞く

12月17日 葵ゼミ『2年生の課題探求レポート発表会を聞く』

・昨年度から課題の探究活動に取り組んできた2年生の成果発表を聞く

1月21日 葵ゼミ × 未来会議『事業者の話を聞こう』

・未来会議コアメンバーの方に葵高校に来校いただき、話を聞く

※日程や、担当頂く方、お話頂く内容については、別途相談させていただきます

1月28日 葵ゼミ × 未来会議『事業者（支援機関）の話を聞こう』

・未来会議コアメンバーの方に葵高校に来校いただき、話を聞く

※日程や、担当頂く方、お話頂く内容については、別途相談させていただきます

2月17日 葵ゼミ『1年間の探究活動のまとめ』（事務局対応）